

## 令和二年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

## 1 事業の成果

令和二年度は、東京都、神奈川県、沖縄県、大阪府、山形県の5地域でスポーツ活動を通じた長期療養児支援を実施した。新型コロナウイルスの影響もあり、病院訪問ではなくオンラインを通じたスポーツ・レクリエーション事業活動を合計31回実施し、238名の長期療養児ときょうだいを支援した。また、長期療養児のスポーツチーム入団事業活動を6チーム、合計52回実施した。また、10月より東京都世田谷区にある病弱特別支援学校を定期的に訪問し、中高生向けのスポーツ活動を実施した。さらに本年度はアドボカシー事業の一環として、活動認知の向上及び活動資金の調達を目的としたイベントにてチャリティウォークイベントの実施、また、2月28日の世界希少・難治性疾患デーには、長期療養児・難病児と社会をつなげる支援を募るSNSハッシュタグキャンペーンを実施し、合計33のアスリートやスポーツチームが参画した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 15,103 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
国内外でのアウトリーチスポーツプログラム事業	病院内学級、大学やスポーツチームの施設、その他の体育・スポーツ施設にて、定期的に長期療養中のこども、友人そしてご家族向けのスポーツ活動の提供	通年 合計31回	東京都 神奈川県 沖縄県	累計 155人	長期療養のこどもと家族	累計 238名	9,063
国内外のNPOと連携したスポーツ・レクリエーション事業	米国非営利団体と連携し、スポーツチームの入団を通じて、長期療養中のこどもの自立支援をする活動の提供	通年 合計52回	神奈川県 大阪府 山形県	累計 187人	長期療養のこどもと家族	合計 76名	2,974
病気や障がい、社会の多様性(Diversity)への理解を促進するイベント企画・アドボカシー事業	長期療養中のこどもやご家族が抱える課題への理解促進を目的としたスポーツ・交流イベントの企画および開催	令和三年2月28日～3月31日	東京都 神奈川県 埼玉県 千葉県	累計 45人	長期療養のこどもと家族、友人、関東圏内在住する市民	合計 63名	3,066
小児慢性疾患児・障がい児向けのスポーツレクリエーション活動を指導する人財育成事業	大学生または市民向けに病気や障がいのある個人へスポーツプログラムの提供・指導する人材を育成する講習の実施	通年 合計7回	全国	累計 2人	関東圏内に在住する学生及び市民	合計 約7名	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【           】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)